

授業科目名	人体のしくみとはたらきⅢ	担当者	柳井 和年
単位	—		
時間数	34時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	<p>看護の質を保証する基礎となる人体の形態と構造や生体の機能について理解する。</p> <p>人体の構造や各器官系統の働きの意味を生活行動の観点から理解する。</p>		
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生殖器系 2. 内分泌系 3. 神経系 4. 感覚器系 		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第11章 生殖器系（男性生殖器） 2. 第11章 生殖器系（女性生殖器） 3. 第12章 内分泌系 4. 第13章 神経系（ニューロンとその働き） 5. 第13章 神経系（脊髄） 6. 第13章 神経系（脳） 7. 第13章 神経系（伝導路、髄膜、脳室と脳脊髄液） 8. 第13章 神経系（脳神経） 9. 第13章 神経系（脊髄神経） 10. 第13章 神経系（脊髄神経） 11. 第13章 神経系（自律神経） 12. 第14章 感覚器系（感覚器の生理、皮膚の構造と生理） 13. 第14章 感覚器系（視覚器の構造と生理） 14. 第14章 感覚器系（視覚器の構造と生理） 15. 第14章 感覚器系（平衡聴覚器の構造と生理） 16. 復習 		
テキスト	新看護学1 専門基礎〔1〕 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		